

宮崎県でHPVワクチンを接種された方へ (症状が生じた場合相談の流れ)

予防接種を受ける



接種後は、
30分座って待機して、
様子を見てください。

- △以下のような症状が出現するかもしれません△
[多くの人に起こる症状]
注射部の痛み・腫れ・赤み(数日以内)
[起こるかもしれない症状]
注射部のかゆみ・不快感・出血
発熱、筋肉痛、関節痛、めまい、腹痛、吐き気、疲労感
[まれに起こるかもしれない重い症状]
じんましん・呼吸困難(1日以内)
手足の力が入りにくい
血が止まりにくい
発熱・頭痛・けいれん・運動まひ・意識もうろう(2週間以降)

まずは、すぐに接種した医療機関へ受診・相談を！

接種した医療機関で診療

より専門的な対応が必要

宮崎大学医学部附属病院
(副反応外来)
紹介受診・診療

接種した医療機関で対応可

接種した医療機関で
診療・経過観察

接種後の症状で、
学校生活について不安や気になることがあったら、
被接種者・保護者と相談しながら、
情報共有・連携

学校

HPVワクチンを受けて
いても、100%の感染
予防はされませんの
で、子宮頸がん検診を
受けることが大切です。



相談先に
迷ったときは？



【医療・相談窓口に関すること】相談時間*平日8:30~17:15

(宮崎市以外の方) 県庁感染症対策課 電話:0985-44-2620

(宮崎市の方) 宮崎市親子保健課 電話:0985-73-8200

【学校生活に関すること】相談時間*平日8:30~17:15

(宮崎市以外の方) 県教育庁スポーツ振興課 電話:0985-26-7248

(宮崎市の方) 宮崎市教育委員会保健給食課 電話:0985-85-1837

【予防接種全般・救済制度】
各市町村予防接種担当部署

